



山端 博
(かけはし)

相撲場 今後の見通しは

来年度 屋根を撤去予定

議員 相撲場の使用及び立ち入り禁止になった経緯と今後の方針は。

総務部長 公共施設等総合管理計画の一環で今年七月に調査したところ、基礎の一部で若干の沈下、西側への全体的な傾き、柱やはりの曲がり、はりの接合部分での溶接の目違いなどが確認されました。その後耐震診断の審査を受けた結果、建物の状態は極めて不健全であり倒壊のおそれがあるとの報告を受けたことから、十月二十一日から屋根施設部分内の使用及び立ち入りを禁止しています。

教育長 現在ロープを張り立ち入り禁止にしていますが、安全対策のため来年度屋根の撤去を実施したいと考えています。撤去工事は相当な期間がかかるので、来年度の相

撲場の使用は難しいと考えています。

議員 人口減少対策として若い世代への支援が必要だが、当市の少子化対策の具体的な事業は。

市長 総合戦略に基づき「出会い・結婚の支援」として、婚活の世話人養成や結婚を希望する独身男女のPR力を高める婚活セミナーの開催など民間団体と連携調整し事業を実施しています。また「安心して子どもを産み育てられる環境づくり」として、特定不妊治療費の助成、子ども医療費の助成拡大、第三子以降の保育料軽減拡大などに取り組んでいます。

議員 国では地方の少子化対策のため、結婚に対する取り組みを中心に支援する地域少子化対策

重点推進交付金を設けているが、当市で活用する考えは。

企画財政部長 交付金を平成二十七、二十八年度に活用する場合は、先駆的な取り組みや優良事例の横展開が条件となっていたため、当市は該当となりませんでした。現時点で新年度の交付要綱等は示されていませんが、新たに交付金を活用できるように情報収集し、検討したいと考えています。



婚活支援で少子化対策

高森山展望台を整備し 誘客促進を

環境整備し 来場者の増へつなげる



竹島 勝昭
(市民連合クラブ)

議員 高森山展望台では四季折々の山並みや市街地など美しい景色を三六〇度のパノラマで眺望でき、かつては市民ボランティアにより保全されていたが、現在は樹木に遮られ見晴らしが悪くな

っている。かさ上げするなど費用を余りかけずに整備することで市民誇りの場所となり、周辺施設への来場者の増加にも寄与できるが、当局の考えは。

観光商工部長 現在の展望台は整備後三十年以上経過し周辺の樹木が成長して視界が一部遮られています。今後樹木の剪定等で環境整備し、観光サイトで情報発信するなど、より多くの方に眺望を楽しんでいただくとともに周辺施設への来場者の増加につなげたいと考えています。

議員 市内には文化財に指定されている木が四本あるが、歴史や伝統文化の貴重な資料となる巨木がほかにも多数ある。どのような調査をしているか。

建設部長 市では直接行っていませんが、環境省が昭和六十三年に巨樹・巨木林調査を実施し、その後のフォローアップ調査で自治体や民間団体な

どの届け出でデータベースが作成されました。最近では、民間団体が調査したデータが追加登録されています。



市指定文化財の「大不動のイチョウ」

議員 巨木を観光資源として生かすため「巨木めぐりツアー」を実施する考えは。

観光商工部長 奥入瀬渓流エコロードフェスタの併催イベントとして平成二十一年度から二十五年まで「巨木と重要文化財めぐり」が開催されていましたが、参加者の減少により現在では行われていません。単独実施は難しいと思われるので、併催イベントとして開催できないか関係団体と協議したいと考えています。